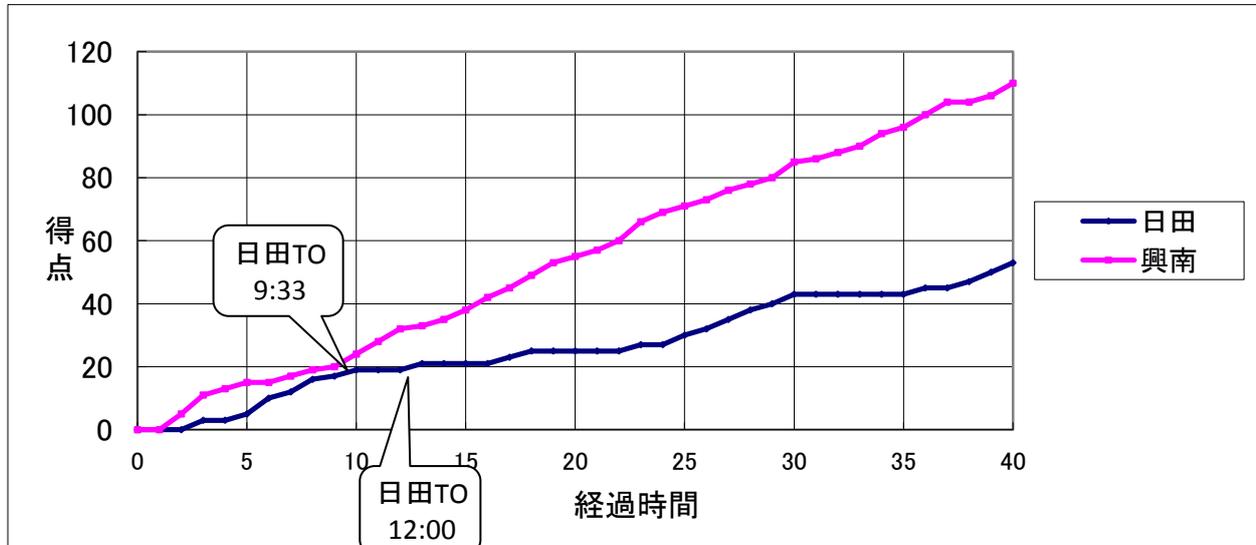


大会名	平成28年度 第69回全九州高等学校バスケットボール競技大会	B2	10:30	男子1回戦															
	期日	2016年(平成28年)6月25日(土)																	
	会場	佐賀県総合体育館																	
		日田 53 大分2位 ●	<table border="1"> <tr><td>19</td><td>—</td><td>24</td></tr> <tr><td>6</td><td>—</td><td>31</td></tr> <tr><td>18</td><td>—</td><td>30</td></tr> <tr><td>10</td><td>—</td><td>25</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	19	—	24	6	—	31	18	—	30	10	—	25	—	—	—	110 興南 ○ 沖縄1位
19	—	24																	
6	—	31																	
18	—	30																	
10	—	25																	
—	—	—																	

主審 山口 憲昭

副審 松永 雄平



日田

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	森山 翔太	10	0	4	2	2
○ 5	浦塚 拓道	2	0	1	0	5
○ 6	河津 璃久	3	0	0	3	4
○ 7	前田 暁人	27	6	3	3	3
8	森山 颯斗	0	0	0	0	1
9	熊谷 太希	5	1	1	0	3
10	大力 颯馬	0	0	0	0	1
11	坂本 大樹	0	0	0	0	2
12	宮崎 智也	0	0	0	0	0
13	梅木 晴貴	0	0	0	0	0
14	齋藤 祐作	2	0	1	0	1
○ 15	中島 康貴	4	0	2	0	4
16						
17						
18						
コーチ	三ツ廣 莊規					
	合計	53	7	12	8	

興南

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎ 4	野原 暉央	17	0	6	5	1
○ 5	大田 徳弥	13	0	6	1	3
○ 6	工藤 壘	8	0	1	6	2
7	名城 正真	2	0	1	0	3
○ 8	喜納 昌也	8	0	4	0	2
9	島尻 玲央	13	0	4	5	3
○ 10	平良 陽汰	12	0	5	2	0
11	川満 大我	12	0	4	4	0
12	金澤 靖治	10	0	4	2	2
13	兼城 賢斗	2	0	1	0	1
14	安里 宗弥	4	0	1	2	0
15	ウィリアム アバング	9	0	4	1	1
16						
17						
18						
コーチ	井上 公男					
	合計	110	0	41	28	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

全九州大会2回戦、高さを活かした攻撃で日田を圧倒した、興南が110対53で白星スタートを切った。第1P、両チームともにハーフコートマンツーマンでスタート。日田は#7前田の外角からのシュートを中心に攻め、#5浦塚、#15中島のミドルシュートで得点していく。興南は#7名城、#10平良のドライブや#5大田のインサイドプレイで得点する。19対24で興南リード。第2P、日田は1P同様に外角のシュートを中心に攻めるが、興南の厳しいディフェンスを前に思うようにシュートを決めることができない。一方興南は、高さが劣る日田をインサイド中心に攻め、大量得点に成功した。25対55で終了。第3P、日田は前半同様、#7前田の外角からのシュートを中心に加点していくが、興南の高さを前に、なかなか点差を縮めることができない。興南は前半同様の激しいディフェンスから、ファストブレイク、インサイドでの攻撃と、オフェンスが爆発し、またも大量得点に成功する。85対43で終了。第4P、疲れの見え始めた日田はこれまで同様に#7前田を中心に攻めるが、シュートが決まらない。残り4分でハーフコートゾーンに変えるが、興南の勢いを止めることができなかった。勢いに乗る興南は、最後まで激しいディフェンスから日田を苦しめ、ファストブレイクを量産した。選手層の厚さを活かし、最後まで自分たちのバスケットを貫いた興南が大差で日田を下した。

記事者	谷口 広賢 (所属) 佐賀県バスケットボール協会
-----	--------------------------